

畝土地取上争議に北野町役場で調停委員會開催昭和十五年迄耕作することになった。

四月二十八日、大城村支那發會組合員五十六名結成す。

五月十一日、大城村長の小作争議調停に依り四斗俵の籾
壹米要求に對する闘争。

五月二十三日、三井郡宮ノ陣村五郎丸唯一の組合員田中
純藏に反對された村長饒橋田中梅太郎は土地返還要求を
なしたが小作人は多數の應援の下に有利に解決

六月二十三日、宮ノ陣村の小作争議に百二十名の組合員
を動員し、裁判所に押しかけ應援して從來通耕作するこ
ととなつた。

六月二十六日、久留米市山下辰次郎、元村庄半對一組合
員の小作地六反一畝歩土地返還要求

六月二十七日、北野町地主鬼木滿吉の土地暴力奪取（地
主土地返還要求を遂し優先を制して田租をなす）に對し
小作人権藤貞二郎は暴力行爲並に刑法第二六一條（脅迫）に依り
告訴したこの事件に對する所轄松崎警察署當局の態度に
對し敬意と感謝の意を表す。

七月八日、久留米市西町地主樋口民治對小作人友田正光
の三反五畝歩の無断土地引上事件は離作科百五拾圓で解
決土地返還をなす。

七月十八日、福岡市松岡石川某方に戦線統一問題に就き
福佐聯合會と協議せり。

七月二十五日、大純村支部員五十六名對地主富安外九名
の小作争議は村長の調停で有利に解決した。

八月二日、元縣藏西原政太外數名對味坂支部員二十四名